

観 覧 設 計 書

工 事 名	道路台帳更新業務委託(安沢工区)
施行箇所	矢板市安沢地内
工 期	令和8年3月10日まで

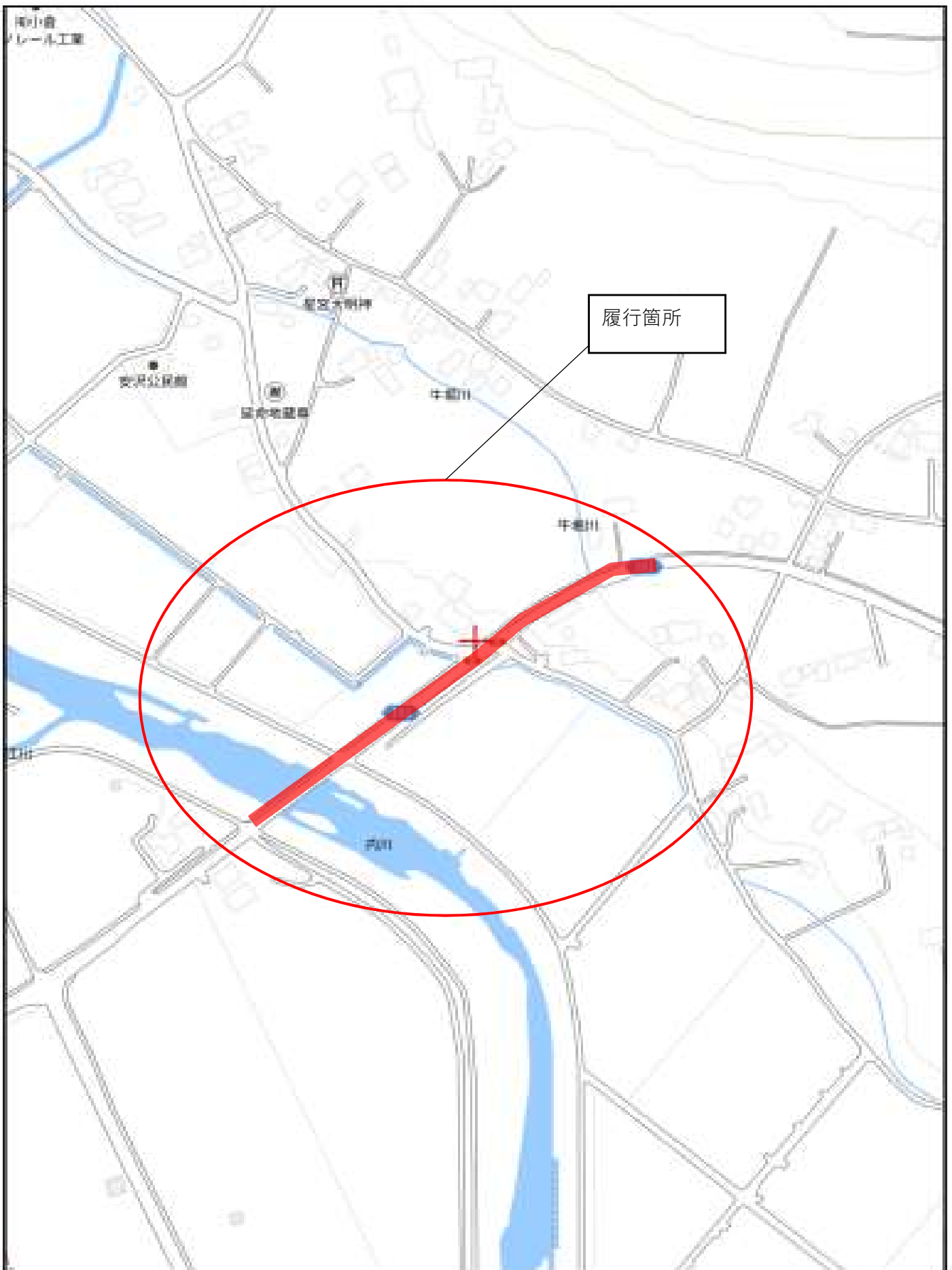
入 札 日	令和7年12月25日	時間については、入札通知書により確認のこと
場 所	矢板市生涯学習館 2階 研修室 (1)	
観覧期間	令和7年 月 日から令和7年12月24日	
担 当	建設課	

そ の 他	
-------	--

令和7年度		設計 の 理由	安沢地区の道路改良計画に基づき本 業務を要する。	工期	R8.3.10 限り	施工 方法	指名競 争入札	市 長	
市・その他(負担金)									
実 施 設 計 書 道路台帳更新業務委託(安沢工区) 矢板市安沢地内 設計概要									
道路台帳整備業務 1業務 トレース業務 1業務									
								課 長	
								G L	
								設 計 者	
設計書用紙 (甲) 栃 木 県 矢 板 市									
請負業務金額 金 円									
内 訳									
業務価格 金 円									
消費税相当額 金 円									
予 算 額			増減額	予 算 額 に対する		理 由			
査 定 額				査 定 額					
実施 前回	設計額			増 減 額					
	請負額			前 設 計 額					
今回 変更	請負率	請 負 額							
	設計額	に 対 す							
請負率		る		増 減 額					

業務名：道路台帳更新業務委託（安沢工区）

履行箇所：矢板市安沢地内



道路台帳更新業務委託（安沢工区） 特記仕様書

第1章 総則

第1条 適用

- 1 この特記仕様書は、栃木県業務委託共通仕様書（以下「共仕」という。）でいう特記仕様書で「道路台帳更新業務委託(安沢工区)」(以下「本業務」という)に適用する。
- 2 「本業務」にあたっての一般事項は、「共仕」によるものとする。

第2条 履行範囲

- 1 「本業務」は、道路法28条で定められている道路台帳の調製に必要となる、道路管理の基本事項を把握し、管理者である矢板土木事務所に滞りなく引継ぐための資料作成を目的とする。

第3条 履行期間

- 1 「本業務」の履行期間は、令和8年3月10日までとする。

第4条 打合せ

- 1 「本業務」における打合せは、次の区切りにおいて行うこととし、3回を標準とする。
但し履行中に疑義が生じた場合、又は監督員が必要と認める場合は、この限りではない。
 - 1) 業務着手時 1回
 - 2) 中間 1回
 - 3) 成果品納入時 1回

第5条 貸与資料

- 1 「本業務」の貸与資料は、次のとおりである。
 - 1) 道路改良舗装工事（県道下河戸・片岡線）竣工図面
 - 2) 道路台帳平面図データ
 - 3) H27 測量設計業務委託（市道木幡・安沢1号線）成果品
 - 4) その他監督員が必要と認めるもの

第2章 業務内容

第1条 業務内容

- 1 道路台帳整備（作業計画）
 - 1) 道路台帳整備に必要な資料、現地状況等を把握し、作業方法、使用する主要な機器、要因、工程等について適切な作業計画を作成する。
- 2 土地の登記記録調査
 - 1) 法務局等に備えた資料から土地所有者一覧表を作成する。公図等転写連続図にも使用する。

- 3 公図等の転写
 - 1) 法務局等において資料収集した公図等をもとに転写図を作成する。
- 4 公図等転写連続図作成
 - 1) 公図転写図をつなぎ合わせ連続図を作成し、土地登記簿調査から得た土地所有者名を記入し、所定の地目ごとに着色した図面を作成する。
- 5 境界線測量
 - 1) 現地において境界標の位置を基準点より測量し、各境界標の座標値を求める。道路敷地図に使用する。
- 6 道路台帳測定基図作成
 - 1) 道路台帳平面図をもとに変化点ごとの区間切りし、各区間の幅員・延長を実測し、これを記入した図面を作成する、電算処理用の道路台帳調書と対応する図面となる。
(道路台帳の図面)
- 7 道路台帳調書作成
 - 1) 道路台帳測定基図により、道路台帳更新調書データ作成ソフトにて、更新調書を作成する。
- 8 道路敷地図作成
 - 1) 境界確認・境界線測量に基づき、道路現況平面図上に道路境界線及び道路境界標を明確に記入した図面を作成する。
- 9 打合せ協議
- 10 電子トレース業務

第3章 その他

第1条 成果品の提出

- 1 提出する成果は、次のものとする。
 - 1) 業務報告書（1部）
 - 2) 道路台帳補正報告書（報告書添付書類も含む）（1部）※報告書内でも可
 - 3) 紛失・滅失した恐れのある場合に、復元できる資料のまとめ（A4版）：1部
 - 4) 電子データ：別紙「電子納品に関する特記仕様書（業務委託）」による。
 - 5) その他、監督員が指示するもの。

第2条 成果品に対する責任の範囲

- 1 本業務完了後であっても、成果品に誤り・不良箇所等が発見された場合は、速やかに受託者の責任において、委託者の指定する期日までに訂正するものとし、これに必要な経費は受託者の負担とする。
- 2 委託者が検査受検時等、受託者は委託者からの依頼に対応すること。

第3条 疑義

- 1 受託者は、業務の履行上疑義が生じた場合には、速やかに監督員と協議を行うものとする。

電 子 納 品 に 関 す る 特 記 仕 様 書

(業 務 委 託)

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、当該業務委託（以下「本業務」という。）の最終成果品を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本業務の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。

(成果品の提出)

第3条 成果品の提出の際には、国土交通省チェックシステム及びウィルス対策ソフトを利用してチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納することとする。提出物は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）正副各1部、計2部とする。

なお、電子納品の対象外とした書類は、従来通り紙で納品する。

「ガイドライン」で特に記載のない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、監督職員と協議の上、電子化を決定する。

また、紙による報告書類の提出は必要最小限とするが、原図等の図面については、現行通り併せて提出することとする。

(成果品の保管)

第4条 受注者は、発注者に提出する電子媒体に格納したデータを、バックアップとして受注者のハードディスク等に保管し、その保管年数は10年間を原則とする。

(成果品の確認)

第5条 受注者は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）提出時において、電子データが「ガイドライン」に基づき作成されていることを、監督職員の立会いのもと確認するとともに、データを閲覧するための操作手法についても併せて説明することとする。

(その他)

第6条 受注者は、本業務の実施にあたり内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けなければならない。

事前協議チェックシート

(業務委託)

(様式1)

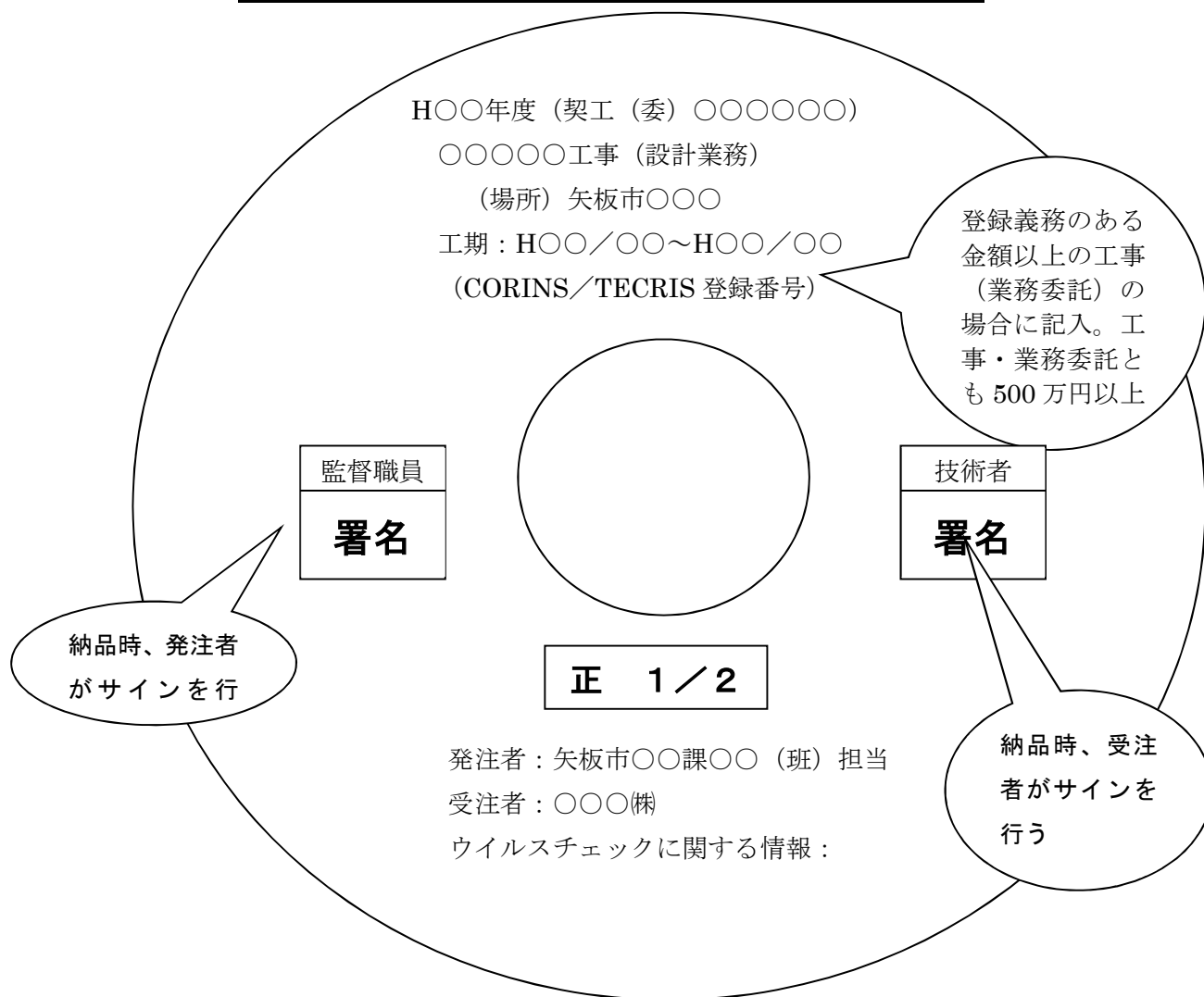
(2-1)

実施年月日	平成 年 月 日				
担当者	発注者	氏名		所属	課
		電話		メール	
	受注者	氏名		所属	
		電話		メール	
工事概要	契約番号				
	業務委託名				
	委託場所		矢板市 地内		
	委託期間		年 月 日 ～ 年 月 日		
対象書類	書類等	フォルダ	オリジナルファイル ソフト及びバージョン	スタイルシート の有無	備考
	■ 業務管理情報				XML 形式
	□ 報告書	REPORT	Word		Word 形式
			Excel		Excel 形式
	□ 図面	DRAWING			SFC 形式
	□ 写真	PHOTO			JPEG 形式
	□ 柱状図	BORING			SFC 形式
	□ 各種試験	BORING			
	□ 測量記録	SURVEY			PDF 形式
			Word		Word 形式
			Excel		Excel 形式
	□ 測量結果	SURVEY			SFC 形式
	□ その他				
	※ 設計業務 報告書・図面・現場写真				
	※ 測量業務 測量記録・測量成果・その他				
※ 地質・土質調査 報告書・柱状図・図面・コア写真・各種試験・現場写真					
※ その他の業務 報告書・その他					
デジタルカメラ	画素数	万画素 (100～200万画素)			
データ 管理者	受注者	氏名		所属	
		電話		メール	

CD-R (DVD-R) のラベル及び工事（業務委託）管理情報の工事（業務委託）番号について

矢板市工事契約管理システムの工事（委託）番号を使用するので、監督員と協議すること。

CD - R (DVD-R) の作成について（例）




CD-R (DVD-R) のラベルは、CD-R (DVD-R) 表面へのプリンタ直接印字により作成する。

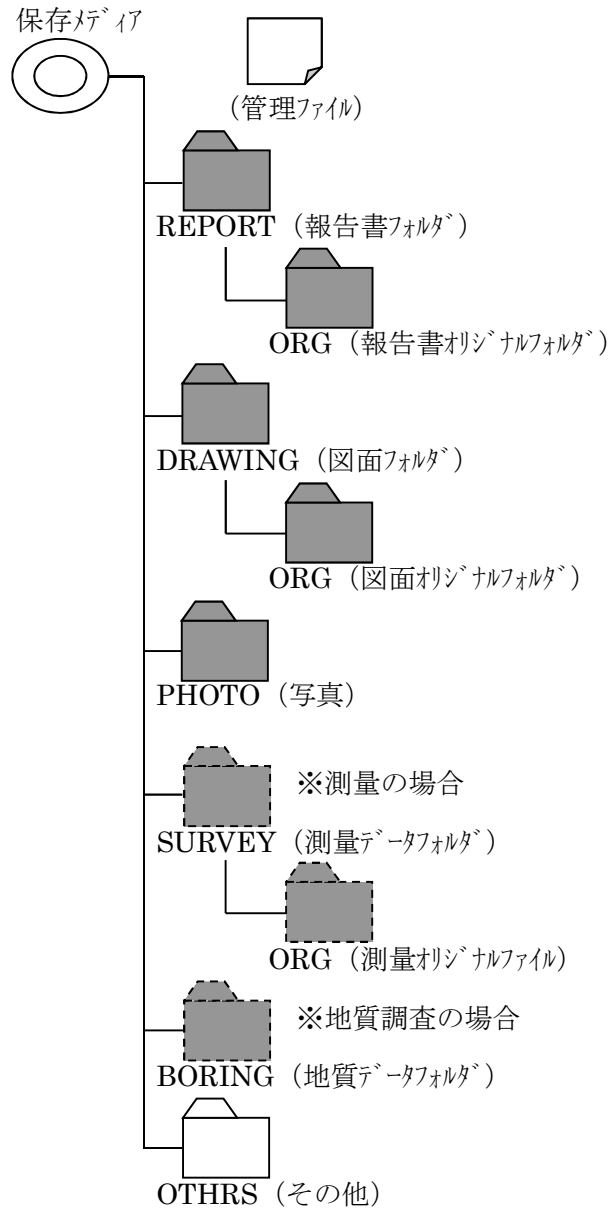
又は、油性マジック等の傷を付ける恐れのないもので書き込みをするものとする。（ボールペン・鉛筆等の硬質な筆記用具は使用不可）

プラスチックケースのラベル表示例

平成〇〇年度 〇〇〇〇〇〇工事（業務委託） 平成〇〇年〇月 契約番号 〇〇〇〇〇〇

フォルダ構成 (業務委託)

それぞれ、 の所がファイルを保存する場所です。



※測量・地質調査の場合、にもデータを保存します。

様式2

電 子 媒 体 納 品 書

矢板市長

様

請負者（受注者）

住 所

氏 名

（担当者）

印
印

下記のとおり電子媒体を納品いたします。

記

工 事 名 (業務委託名)			契約番号			
工事場所 (委託場所)	矢板市 地内		TECRIS・CORINS 登録番号			
電子媒体の種類	規 格	単 位	数 量	作成年月日	備考	
		枚		平成 年 月 日		
【適用】						

【発注者側記載事項】

受領者及び保管場所

担 当 課	課 班・担当	職氏名	印
保 管 場 所			

事務所 設計書名 変更回数	11 矢板市 実施設計書 当初 07-000000000001-40 0					
適用単価区分 適用単価地区 適用単価世代	1 実施単価 61 矢板土木事務所管内 0-071110(0)					
諸経費体系 ファイル名	3 委託業務 R7県道下河戸・片岡線道路台帳更新業務. ES5					
	当世代			前世代		
発注区分 旅費交通费率計上 消費税等の率	01 一般・コンサル 10 率計上有(宿泊等伴わない) 06 10%適用					
	この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第一条にいう設計図書ではない。					

数量総括表（設計書）

頁0-0001

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
＊＊測量業務＊＊					
道路台帳整備		1 式			Y1A5000
道路台帳整備		1 式			Y2A5100
道路台帳調書作成		1 式			Y3A5140
道路台帳調書作成		1 式			Y4A5141
道路台帳整備（作業計画）		業務		1	S2812
用地測量（土地の登記記録調査） A=5	耕地・森林	万 m ²		0.3	SH153
用地測量（土地の登記記録調査） A=5	耕地・森林	万 m ²		0.1	SH153
用地測量（地積測量図以外の公図等の転写） A=5	耕地・森林	万 m ²		0.3	SH147
用地測量（地積測量図以外の公図等の転写） A=5	耕地・森林	万 m ²		0.1	SH147
用地測量（公図等転写連続図作成）		万 m ²		0.3	SH162
用地測量（公図等転写連続図作成）		万 m ²		0.1	SH162

数量総括表（設計書）

頁0-0002

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
現地測量 A=0.004, B=3, C=7, E=4	作業量 0.004 km ² 縮尺 1/500 耕地/平地	業務		1	SH421
道路台帳測定基図作成 A=5, B=1, C=4		km		0.19	S2814
道路台帳調書作成 A=5, B=1		km		0.19	S2810
道路敷地図作成		km		0.19	S2816
打合せ A=1, B=1	着手・中間・納入（中間1回）	業務		1	SH591
人件費等合計		1式			
旅費交通費		1式			
安全費		1式			
成果品作成費（測量業務）		1式			
直接経費		1式			
直接測量費		1式			
諸経費		1式			

数量総括表（設計書）

頁0-0003

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量（前回）	数量（今回）	摘 要
測量業務価格		1 式			

数量総括表（設計書）

頁0-0004

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
＊ ＊ トレース等業務 ＊ ＊					
トレース等業務		1 式			Y1E1000
トレース等業務		1 式			Y2E1100
トレース等業務		1 式			Y3E1110
トレース等業務		1 式			Y4E1111
電子トレース (縮尺1/500)	耕地 平地	1 式			T7360
		万m2		2.0	
＊ ＊ 直接作業費 ＊ ＊		1 式			
＊ ＊ 業務価格 ＊ ＊		1 式			
＊ ＊ 業務価格計 ＊ ＊		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
＊ ＊ 業務費 ＊ ＊		1 式			

委 託 費 内 訳 書

入札日 令和 年 月 日

商号又は名称
代表者の氏名
（代理人

印
印)

業務名

委託箇所

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	金 額	備 考
* * 測量業務 * *				
道路台帳整備	1	式		
道路台帳整備	1	式		
道路台帳調書作成	1	式		
* * 人件費等合計 * *	1	式		
* * 旅費交通費 * *	1	式		
* * 安全費 * *	1	式		
* * 成果品作成費（測量業務） * *	1	式		
* * 直接経費 * *	1	式		
* * 直接測量費 * *	1	式		
* * 諸経費 * *	1	式		
* * 測量業務価格 * *	1	式		

注 1)「費目・工種・施工名称など」欄には、設計書の「数量総括表」の項目、工種、種別に該当する項目の全て、及び直接経費、間接経費、その他原価、一般管理費等、諸経費、技術経費等について記入すること。

注 2)直接経費及び間接経費については、合計金額のほか、直接経費の内訳として安全費、事務用品費、旅費交通費、電子計算機使用料等、間接経費の内訳として運搬費、準備費、仮設費、施工管理費等のうち、当該業務で該当する項目全てについて記入すること。

注 3)不明な点は事業主管課等に確認すること。

委 託 費 内 訳 書

入札日 令和 年 月 日

商号又は名称
代表者の氏名
（代理人

印
印）

業務名

委託箇所

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	金 額	備 考
* * トレース等業務 * *				
トレース等業務	1	式		
トレース等業務	1	式		
トレース等業務	1	式		
* * 直接作業費 * *	1	式		
* * 業務価格 * *	1	式		
* * 業務価格計 * *	1	式		

注 1)「費目・工種・施工名称など」欄には、設計書の「数量総括表」の項目、工種、種別に該当する項目の全て、及び直接経費、間接経費、その他原価、一般管理費等、諸経費、技術経費等について記入すること。

注 2)直接経費及び間接経費については、合計金額のほか、直接経費の内訳として安全費、事務用品費、旅費交通費、電子計算機使用料等、間接経費の内訳として運搬費、準備費、仮設費、施工管理費等のうち、当該業務で該当する項目全てについて記入すること。

注 3)不明な点は事業主管課等に確認すること。

数 量 表

下河戸片岡線道路台帳補正業務

項目	計算式	数量	単位
道路現況平面測量	$(17.5 + 5 \times 2) \times 120 = 3300\text{m}^2$	0.003	k m ²
	$((17.5/2) + 5) \times 73 = 1004\text{m}^2$	0.001	k m ²
電子トレース	$(404.0) \times 50 = 20200$	2.0	万 m ²
土地登記簿調査	$(17.5 + 5 \times 2) \times 120 = 3300\text{m}^2$	0.3	万 m ²
	$((17.5/2) + 5) \times 73 = 1004\text{m}^2$	0.1	万 m ²
公図転写	$(17.5 + 5 \times 2) \times 120 = 3300\text{m}^2$	0.3	万 m ²
	$((17.5/2) + 5) \times 73 = 1004\text{m}^2$	0.1	万 m ²
公図転写連続図作成	$(17.5 + 5 \times 2) \times 120 = 3300\text{m}^2$	0.3	万 m ²
	$((17.5/2) + 5) \times 73 = 1004\text{m}^2$	0.1	万 m ²
境界線測量	・用地測量を実施しているため計上なし		
道路台帳測定基図作成	L=193m	0.19	k m
道路台帳調書作成	L=193m	0.19	k m
道路敷地図作成	L=193m	0.19	k m
道路求積図作成	・未登記及び個人名義の土地がないため計上なし		

道路敷地平均幅員： $(19.0+16.0) / 2=17.5\text{m}$ 、台帳整備延長：193m、台帳延長(※)： $273.0 + 131.0 = 404\text{m}$

※既存台帳更新のため、工事延長に加え、台帳番号9、10の不足延長についてもトレースが必要となる。

【更新】全面的拡張・道路敷地内				
項目	計算式	単位	数値基準	
道路現況平面測量	$\{W + 5\text{m} \times 2 (\text{両側})\} \times L$	k m ²	少数第3位	周辺の経年変化が甚だしい場合は新規作成と同様とする
土地登記簿調査	$W \times L$ 道路敷地内の場合	万 m ²	少数第1位	
公図の転写	$\{W + 5\text{m} \times 2 (\text{両側})\} \times L$	万 m ²	少数第1位	
公図等転写連続図作成	$\{W + 5\text{m} \times 2 (\text{両側})\} \times L$	万 m ²	少数第1位	
境界線測量	$W \times L$	万 m ²	少数第1位	
道路台帳測定基図作成	L	k m	少数第2位	
道路台帳調書作成	L	k m	少数第2位	
道路敷地図作成	L	k m	少数第2位	
道路求積図作成	必要部数 (300mピッチ)	部		

【更新】片側拡張				
項目	計算式	単位	数値基準	
道路現況平面測量	$\{W / 2 + 5\text{m} (\text{片側})\} \times L$	k m ²	少数第3位	周辺の経年変化が甚だしい場合は新規作成と同様とする
土地登記簿調査	$W / 2 + 5\text{m} (\text{片側}) \times L$	万 m ²	少数第1位	
公図の転写	$\{W / 2 + 5\text{m} (\text{片側})\} \times L$	万 m ²	少数第1位	
公図等転写連続図作成	$\{W / 2 + 5\text{m} (\text{片側})\} \times L$	万 m ²	少数第1位	
境界線測量	$W / 2 \times L$	万 m ²	少数第1位	
道路台帳測定基図作成	L	k m	少数第2位	
道路台帳調書作成	L	k m	少数第2位	
道路敷地図作成	L	k m	少数第2位	
道路求積図作成	必要部数 (300mピッチ)	部		

